

かめっ子だより No.110

令和7年10月16日

八尾市立亀井小学校

校長 柴山 八寿夫

今度の日曜日は、待ちに待った運動会！②

運動会は、赤組と白組に分かれて競い合います（私の次男の学校は、四色対抗でしたが…）。なぜかという諸説あるようです。最も有力なのが「源氏と平家」説。源氏と平家が戦った源平の合戦のとき、源氏は白、平家は赤を旗印にしたため、今日でも力が似かよった双方が勝負をする場合、赤白が使われるようになったという説です。力が似かよった者同士で競い合うことによって、互いの力を一層伸ばし合うことができます。赤白で行う運動会には、このような願いが込められているのですね。

沖縄民舞に挑戦！ 3年生

体育館からパーランクー（太鼓とバチ）の激しい音が響いてきます。そして、全員の音が揃うと、結構迫力ありますね。

○かけぬけろ！ かけっこ（80m走）

○デカパン競走

○一生懸命 ガハハハハ！！（団体演技）

迫力満点の演技をしっかりとみせてください。



太鼓とバチ捌きも日々上達しています

“みんなで”が合言葉！ 4年生

4年生からは個人走ではなく、リレーになります。みんなでしっかりとバトンを繋ぎ、ゴールをめざしましょう。

「ワン・フォー・オール オール・フォー・ワン」

○みんなでつながろう！バトン！！（リレー）

○みんなでまわろう！ 台風の目

○みんなでおどろう！ カーテンコール！！

（団体演技）



台風の目は内側が肝心！？

本校の運動会のねらいの一つに、「体力・運動技能を高めるとともに、集団行動を通じて連帯感を培う」というのがあります。赤白に分けて新しい集団をつくり、協力し合ったり、励まし合ったりすることで、連帯感・所属感を高め、人と関わる力をつけていくことに大きな意義があると捉えています。教職員も結果だけにとらわれることなく、その過程に価値を見出し、子どもたちと一緒に汗を流しているところです。子どもたちを惹きつけて止まない運動会。当日は、そんな子どもたちのこれまでの取組みを想像しながら、運動会を楽しんでいただけたら幸いです。